財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

（1）固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

（2）消費税等の会計処理

税込み処理によっている。

2．基本財産の明細

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

区分	資産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産					
	投資有価証券	0	0	0	0
	定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
	基本財産合計	10,000,000	0	0	10,000,000

3．基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	0
合　　計	10,000,000	10,000,000	0	0

4．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取　得　価　額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什　器　備　品	1,347,748	1,347,746	2
合　　計	1,347,748	1,347,746	2